

ボトックス注入治療 施術説明・同意書

ボツリヌス菌がつくり出すA型ボツリヌス毒素(天然のタンパク質)を有効成分とする薬剤（ボツリヌストキシン製剤）を用いた治療です。

表情を作るときにできる「表情しわ」の改善に効果を発揮します。また、小顔治療（咬筋）や多汗症治療にもボトックス注射で改善が期待できます。効果は 2～14 日で現れ、通常 4～6 ヶ月程度持続しますが、個人差があります。繰り返していると、稀に耐性が生じ、効果が出なくなることがございます。

- 注射後は強くこすったり、押さえたりしないでください。また、内出血、多少の赤み、腫れ、感染症状、硬結、かゆみ、疼痛、発疹、頭痛、アレルギー症状などが出現する場合がございます。また、まれに腫れが強く出現したり、内出血が生じたりする場合には、落ち着くまでに 1～2 週間程度 要す場合があります。
- ボトックスの効果が強く出現したり、意図していない筋肉に作用したりする場合、見た目の違和感や表情の動かし方に難さを感じる場合があります（例：まぶたが重い、目が開きづらいなど）。また、上記以外の副作用が現れる可能性がありますので、体調の変化や心配なことがあった場合には、医師にご相談ください。
- 脱力感、筋力低下、めまい、視力低下が現れることが稀にあります。
- 妊娠中、授乳中の方は治療を受けられません。また、妊娠する可能性のある方は、ボトックスの投与中および最終投与後の 2 回の月経を経るまでは避妊するようにしてください。
- 男性は、ボトックスの投与中および最終投与後の少なくとも 3 ヶ月は避妊するようにしてください。
- 20 歳未満の方この薬を以前に使用し、発疹などのアレルギーを経験したことがある方、アレルギー体質の方、重度の筋力低下のある方、全身性の筋肉の病気の方（重症筋無力症、ランバード・イートン症候群、筋萎縮性側索硬化症の方）は治療を受けることができません。医師に申告してください。
- 他の医療施設でボトックスの投与を受けている方、喘息など慢性的な呼吸器の病気がある方、緑内障のある方は必ず事前に医師に申告してください。
- 使用中の薬剤は、市販薬も含め医師にお申し出てください。特に抗生物質、パーキンソン病の治療薬、筋弛緩薬、精神安定剤等の投与を受けている方は必ず申し出てください。

私は上記治療について説明を受け内容理解し、自分自身の意思で施術を同意します。

年 月 日 氏名